



ゆいま～る通信

2012年1月号 no. 151



あけましておめでとうございます。

一富士、二鷹、三なすび…皆様、素敵な初夢は見られましたか？

今年も子ども達が夢あふれ、希望に満ちたよい年を過ごせるよう温かく見守ってゆけたらと思います。

そして、皆様にとっても、健康で素晴らしい年になりますようお祈りいたします。

本年も宜しくお願い致します。



新しい年を迎え心よりお喜び申し上げます。

昨年の日本は、東日本大震災という未曾有の大災害に見舞われました。新たな年は、必ずや被災地の復興、復活の1年となることを祈っております。

さて、昨年より国では社会保障と税の一体改革の名の下で消費税を上げようとしております。少子高齢化と言われながら少子化対策や子育て支援は一向に進んでおりません。それどころか医療、介護の高齢者に対して予算が組まれその差は子供1に対し高齢者は11で1:11の予算配分になっています。このまま何も手を打たなければ日本の人口が2025年からどんどん減り始め、2050年には60%減の5500万人になると予想されます。年金も今は若者2.5人に対し高齢者1人を支えています、2050年には若者1人が高齢者1人の1:1の関係になります。

あくまでも予測の話になりますが、将来にわたり子供が減り続けることは国が維持できなくなると言うことです。社会や地域でも、人の交わりが希薄になっております。人々の求めるものがモノの豊かさから、心の豊かさに変わり、ゆいま～るの精神である“総合扶助”（相互の思いやり、助け合い）の精神が今こそ必要ではないかと思えます。ゆいま～るも微力ではありますが、今我々にできること、お母様が産み・育てる環境のもとで親子を支え続けていくことができればと思っております。その為にも様々な保育サービスの現場に置いて、お客様からのあらゆるニーズにお応えし、安心してお子様をお預けいただけるようきめ細かいサービスを徹底して参りましょう。

当社の理念でもある寄り添い見守り・支えるこの気持ちを忘れず、本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

(株) ケアサポート金沢 ベビーシッター事業部

ゆいま～るベビー金沢

代表取締役 宮本 和明





リリアン編みでマフラーを作ろう!!

寒い日にはお部屋でぬくぬく…毛糸で遊んでみませんか？
編み機を使って、筒状のマフラーを編んでみましょう～
昔ながらのリリアン編みです。



<編み機の作り方>

- ① ペットボトルは下部を使います。割り箸より2～3cmほど短い高さで切り、底を切り取ります。
- ② ペットボトルの台に、上が2～3cmほど出るようにして、割り箸(本数は奇数)をバランスよくセロテープで仮とめます。(多いと目が細くなる)
- ③ うまく立つのを確認したら、ガムテープをグルッと巻いて、しっかり固定します。



毛糸 割り箸(奇数本) セロハンテープ
ガムテープ

ペットボトル(下部)や牛乳パック・
トイレットペーパー芯、ガムテープの芯
↑ 台になります。



①

外→内→外…

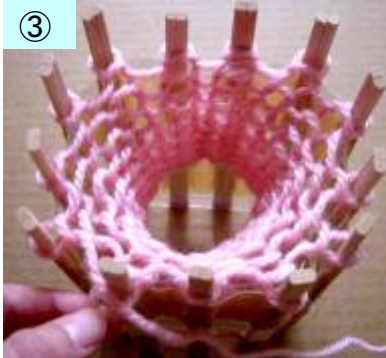
①毛糸の端をセロテープで内側に貼り留める。割り箸の外側と内側の交互に糸を掛け一周する。



②

内→外→内…

②2周目は1周目と逆に中、外、中、外…と順番に糸を掛ける。



③

③3周目から編み始めです。編み機の外側から見て、最初の割り箸にかかっている作り目の糸を引っ張って、上においた毛糸と割り箸をとびこにして編み機の内側に渡します。



④

次以降の割り箸にもずっと③と同じ作業をします。好きな長さになったら糸を長めに残して切ります。



⑤編み終わりは割り箸からははずした輪に毛糸の先を通しキュッと絞ります。編み始めも同様に処理します。大きなポンポンを2つ作って両端にくっつけて完成です。



⑤

♡お知らせ♡

シッターの尾崎佑子さん制作のタペストリーが玉川こども図書館1階のロビーに展示されることになりました。(展示の期限はなくずっと飾られます)

フランスの風景を想うかべながらアプリケで作ったそうです。

図書館に行った際は是非、ご覧ください♡♡♡



懐かしのリリアン編みキット。小さい頃一度は手にした事が…。今でも健在ですね。(きっと)

